

「大学入試のあり方に関する検討会議」ヒアリング

愛媛県立松山南高等学校 谷口みち佳

1 共通項目

- (1) 高校教育・大学入試について
入試は高校教育で学んだ成果を確認するもの。入試のための教育ではない。
- (2) 大学入学共通テストと個別入試について
共通テストは公平な条件でなすべき。個別入試との総合評価で合否判定を。
- (3) 1点刻みの入試について
段階別は大きな不公平につながる。ボーダー近くで1点刻みでない方法を。

2 個別項目

- (1) 記述式問題について
思考力・判断力・表現力を問う問題には時間が必要。個別試験で実施。
国語科教員として、試行テストの問題ではこれらの力は測れないと考える。
- (2) 一般選抜以外の選抜区分について
多様な能力や意欲を評価するにはよいが、特化しすぎず、学力の確認も大切。
- (3) 英語の4技能について
2日間の共通テスト内で実施、センターで採点できるなら導入を。公平性を保つ。